



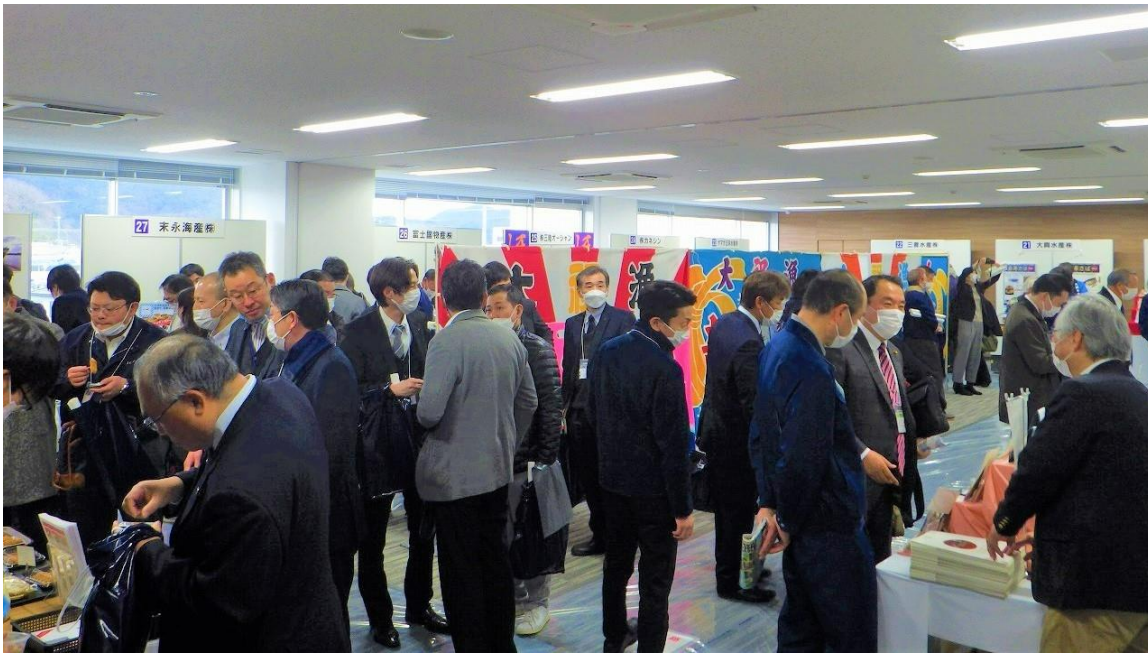
いしのみき 地域だより



150 MIYAGI
150th ANNIVERSARY
第21号

令和5年3月28日発行
宮城県東部地方振興事務所

石巻フード見本市が3年ぶりに開催されました



活発な商談で賑わう会場

石巻地域の「心・技・材」三拍子揃った食材の展示商談会「2023 石巻フード見本市」(実行委員会主催)が、3月3日(金)石巻魚市場を会場に、新型コロナ禍を乗り越え、3年ぶりに開催されました。

石巻地域を代表する水産加工会社など29社が出展し、各社自慢の“こだわり商品”を県内外からお越しいただいた、量販店や百貨店などの商品買い付け担当者約380人と、3年の時を経て活発な商談が行われました。出展各社は確かな手応えを感じ、今後の商談成約が期待されるどころです。また、今回は、特別企画コーナーが設けられ、水産都市、食彩感動いしのみきの魅力も一緒にPRされました。

【特別企画】 ①出展企業一押し・ご自慢商品の紹介 ②「石巻あなご」PR ③SDGs関連 ④金華ブランド(サバ他)のご紹介 ⑤石巻陸上養殖実証調査研究事業PR ⑥宮城県・石巻市・JAいしのみき(食と観光)
(詳細情報) いしのみき食プラットフォーム WEB ガイドブック <http://ishinomaki-food.jp>

インボイス制度に関するセミナーを開催しました！



宮城県よろず支援拠点室岡氏による講演



多くの事業者に受講していただきました！

1月24日（火）、マルホンまきあーとテラスにおいて、「ここが知りたい！インボイス制度」と題したセミナーを開催しました。

インボイス制度（適格請求書保存方式）は、令和5年10月から導入されるもので、課税・免税事業者の別に関わらず、すべての事業者の経営に影響するものですが、その内容については未だ浸透していないようです。そうした背景もあり、今回のセミナーには、管内の多種多様な事業者約150名に御出席いただくなど、関心の高さが窺えました。また、今回は、県だけではなく、初めて管内2市1町、6商工会議所・商工会及び宮城県よろず支援拠点にも主催者となっていただき、連携しながら開催したセミナーとなりました。こうした関係機関との協働がなければ、これほど大きなセミナーを開催することはできなかったと感じています。

中小事業者等の経営を取り巻く環境は厳しさを増す一方ですが、今後も関係機関と連携・協働しながら支援していきます。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班 電話番号 0225-95-1414

石巻圏域お試しの「お試し移住体験プログラム！」を開催



学生向けお試し移住体験プログラムの様子



一般向けお試し移住体験プログラムの様子

宮城県東部地方振興事務所では、石巻地域の魅力の発信と移住定住の促進を図るため、一泊二日で2市1町の魅力を体感できる「石巻圏域お試しの『お試し移住体験プログラム！』」を実施しました。

2月9日から10日にかけて宮城県内自治体に興味のある大学生等を対象に開催した学生向けプログラムには8名、2月18日から19日にかけて地方への移住に興味・関心のある方を対象に開催した一般向けプログラムには9組12名に参加いただきました。

プログラムでは各市町の移住コーディネーター等からの説明のほか、実際に移住してきた方々の暮らしや仕事について見学するとともに、地元食材を使った料理を囲みでの交流会では活発な意見交換や情報交換が行われるなど、参加された方々に石巻地域の魅力を体感していただきました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0229-95-1767

石巻地域の新たな観光戦略に向けた取組



「田代島」の猫



石巻市震災遺構大川小学校

東部地方振興事務所では、交流人口や関係人口等の創出に向けて仙台発着の石巻地域の観光と伝承スポットを巡る日帰りバスツアーを実施しました。

1月27日（土）、28日（日）は、石巻市の老舗料理店が販売する、猫の形をしたバンズに金華銀鮭のマリネを挟んだ「まきのねこバーガー」の昼食付で、旧野蒜駅プラットホーム等の展示を有する「東松島市震災復興伝承館」や、東北随一の猫島「田代島」を巡りました。

3月4日（土）、5日（日）は、農林水産省「農泊食文化海外発信地域（SAVOR JAPAN）」に認定された、石巻地域の伝統食である「ほや雑煮」の昼食付で、震災被害の事実や学校における事前防災と避難の重要性を伝える「石巻市震災遺構大川小学校」や、新しい街になった女川町の賑わいを体感できる「シーパルピア女川」等を巡りました。

今回のツアーに参加いただいた皆様からの御意見を参考に、今後も魅力ある観光地づくりに取り組んでまいります。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

「令和4年度石巻・登米地域鳥獣被害防止対策研修会」を開催しました



研修会の様子

管内では、ニホンジカによる農林業被害の低減に向けて様々な取組が行われています。そのような中、近年生息域が拡大しているイノシシが管内でも確認されるようになってきています。

今後、ニホンジカに加えてイノシシへの対応について考える契機とするため、2月16日に石巻合同庁舎において「石巻・登米地域鳥獣被害防止対策研修会」を開催し、猟友会や農業関係者等約30人が参加しました。

研修会では、東北野生動物保護管理センターの主任研究員関健太郎氏から「複数獣種に対する総合的な被害防止対策について」と題して講演がありました。イノシシ等の生態や、被害対策として捕獲時のICT機器の活用、ニホンジカ用に設置した侵入防止柵のイノシシ対策のための複合柵化等について、関氏の経験を交えて具体的にお話いただきました。

今後も、関係機関と連携して地域の鳥獣被害防止対策を継続的に支援してまいります。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業振興部 農業振興班 電話番号 0225-95-7809

令和4年度石巻地域肉用牛研修会を開催しました



研修会の様子

2月17日（金）に石巻合同庁舎大会議室において肉用牛研修会を開催しました。

石巻地域は「茂洋号」「勝洋号」「皐月彰」など優秀な基幹種雄牛を作出してきた県内有数の肉用牛産地として評価されています。

近年、急速に進んだ和牛の大型化に伴い、出生子牛の飼養管理や飼料給与技術の向上が産地の維持拡大にとって重要な課題となっています。その課題解決の一助として「肉用牛の哺育育成～管理の留意点と気を

つけるべき疾病～」, 「牛用飼料の紹介と給与ポイント」と題した講演を行いました。また、法改正と立法に伴い「和牛関連2法の注意点について」の説明を、さらに昨年10月に開催された「全共鹿児島大会について」の報告を行いました。盛りだくさんの内容でしたが、出席した農家等約50人は4人の講師の話を熱心に聴講され、当地域における優良牛生産に向け有意義な研修会となりました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 畜産振興部 畜産振興班 電話番号 0225-95-1438

大崎市で「田んぼダム」研修会を開催しました



現地研修の様子（千刈江地区，大崎市）

1月20日（金），大崎市にある古川農業試験場と「千刈江地区」において，東部管内の土地改良区の職員を対象とした「田んぼダム」研修会を開催しました。

「田んぼダム」は，水田の落水口へ調整板を設置する等して，大雨の際，水田に降った雨水を一時的に貯留しながらゆっくり排水し，水路や河川の水位の上昇を抑えることで，その実施地域や下流域での湛水被害リスクを軽減させる取組です。

本県では令和3年度に「宮城県田んぼダム実証コンソーシアム」を設立しており，大崎市の「千刈江地区」では「田んぼダム」の効果検証が行われてきました。

今回の研修では，「田んぼダム」の概要や効果に関して，古川農業試験場及び北部地方振興事務所の職員から説明を受け，「千刈江地区」で現地研修を行いました。当該地区には県と企業で共同開発した「ロート型堰板」が設置されています。

「田んぼダム」については，当管内においても普及・啓発，ほ場整備新規地区等における実施の検討を行っていきます。

ロート型堰板
（調整板）



「田んぼダム」模型
による実験動画
（農村振興課作成）



ロート型堰板（左），実験動画のQRコード（右）

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業農村整備部 農村振興班 電話番号 0225-95-7922

セイホク(株)の社会貢献活動を「みやぎグリーンコーストプロジェクト」で紹介しています



協定エリア「メビウスの森林（もり）」



詳細は右のリンクか上のQRコードから！

東日本大震災による津波で壊滅的な被害を受けた海岸防災林の再生と沿岸地域の活性化のため、震災後、海岸防災林の植栽等に御協力いただいた企業・団体の皆さま、関係市町及び県とで令和3年3月にみやぎ海岸防災林・森林づくり協会が設立され、「みやぎグリーンコーストプロジェクト」の取組みがスタートしました。

石巻市に生産拠点を置く木質総合メーカーのセイホク株式会社も協定を締結して東松島市大曲浜で森林づくり活動を実施しており、今回、この活動内容をみやぎグリーンコーストプロジェクトホームページで紹介しています。

「林業に従事する企業として、また東日本大震災の被災企業として地域に貢献したい、恩返しをしたい」という思いから、海岸防災林の再生活動に携わっていただいたセイホク株式会社の取り組みを是非ご覧ください。

URL : https://miyagi-coast.jp/gcp/csr_report_seihoku.php

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班 電話番号 0225-95-1436

松島自然の家「主催事業キャンプデビュー講座」の参加者を募集します



昨年度のテント設営の様子



アウトドアクッキングの例

テントの立て方、焚き火の楽しみ方、お勧めの料理など一緒に体験しながらキャンプデビューしませんか。キャンプ、アウトドアクッキングに興味がある方をお待ちしています。

日 時 令和5年5月20日（土）

午前9時30分から午後3時30分まで

会 場 宮城県松島自然の家 野外活動フィールド

対 象 キャンプ初心者で20歳以上の一般県民

募集定員 30名（定員を超える場合は抽選）

募集期間 令和5年4月6日（木）から4月20日（木）

最終日は午後5時までの受付になります。

参加費 2,000円

申し込み 電話またはメール（mtyagai@pref.miyagi.lg.jp）

松島自然の家では、他にも様々な主催事業を行っています。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/matsushima-cnt/>

■ お問い合わせ 宮城県松島自然の家 研修支援班 電話番号 0225-90-4323

令和5年度の訓練生を募集します！（溶接科・配管科 6か月コース）



溶接科の作業風景



配管科の作業風景

溶接や配管に関連する基本的な知識と技能を習得し、将来は鉄工所や造船所、各種管工事業や空調設備工事業などへ就職・転職したいと考えている方を募集します。

<募集について>

- 募集人員 各科5名
- 募集期間 令和5年4月19日（水）～6月6日（火）
- 選考日 令和5年6月13日（火）
- 合格発表 令和5年6月16日（金）

<訓練について>

- 訓練場所 石巻高等技術専門校（石巻市門脇字青葉西 27-1）
- 訓練期間 令和5年7月5日（水）～12月21日（木）
- 訓練時間 午前8時35分～午後3時50分

見学については、お電話等での事前連絡により随時受付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ 石巻高等技術専門校 訓練班

電話番号 0225-22-1719

東日本大震災を伝える活動に参加しませんか？ボランティア解説員募集中！



青年ボランティア解説員 佐藤陸さん（右）



館内展示の解説の様子

宮城県と東北大学災害科学国際研究所は、東日本大震災の記憶と教訓を伝え継ぐこと、次世代の語り部等の震災伝承の担い手の育成を図ることを目的に、みやぎ東日本大震災津波伝承館で解説員（ガイド）を行っていただける小学生、中学生、高校生、大学・専門学生等を募集しています。

申込みは随時受け付けており、みやぎ東日本大震災津波伝承館で複数回、解説員のガイドを見学したり、ガイドの練習を経てボランティア解説員として認定されます。認定者には解説員であることをしめす証書と記念バッジが授与されます。

1月29日に、初めての青年ボランティア解説員として石巻専修大学2年の佐藤陸さんが認定され、同日開催された「みやぎ災害伝承ポスターコンクール」の授賞式参加者約20人に館内の展示を解説しました。

現在研修中の方もおり、次世代を担う若い方々の今後の活躍を期待しています。

■お問い合わせ みやぎ東日本大震災津波伝承館

電話番号 0225-98-8081



みやぎ水産の日



4月のおすすめは 《 かき 》

5月のおすすめは 《 みやぎサーモン（ギンザケ） 》



カキとシラスの柚子胡椒ポン酢和え

カキの旬といえば冬を連想しますが、4月頃の『カキ』は、『春カキ』と言われ、夏の産卵時期を控えて身が大ぶりで風味もよく食べ応え抜群です。また石巻市内の宮城県漁協（石巻地区・石巻市東部・石巻湾の3支所）で生産されている『石巻産カキ』は平成30年にASC（水産養殖管理協議会）国際認証を取得しています。ASCは環境と地域社会に配慮した「責任ある養殖水産物」を国際的に認証する制度です。是非、この機会に環境の良い漁場でおいしく育った『石巻産カキ』を御賞味ください。

『みやぎサーモン（ギンザケ）』は適度に脂が乗り、身はふっくらと柔らかく甘みがあって、お刺身がおすすめです。宮城県は全国に先駆けて養殖に成功し、現在では生産量全国第1位を誇ります。活け締め処理を施した最高級ブランド『みやぎサーモン』は、宮城県で初めて国の地理的表示（GI）として登録されました。是非、この機会に『みやぎサーモン（ギンザケ）』を御賞味ください。



みやぎサーモン

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 水産漁港部 漁業調整班 電話番号 0225-95-1473

食材王国みやぎ推進優良活動表彰 受賞！



(有)ファーム・ソレイユ東北

1月26日に令和4年度「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰の表彰式が行われ、石巻地域から2者が受賞されました。

【地産地消部門】大賞 (有)ファーム・ソレイユ東北

石巻産茶葉を活用した商品開発に取り組み平成29年より石巻産和紅茶「kitaha」の販売を開始。令和4年7月には石巻市桃生町に自社工場を建設した。石巻市桃生町の茶葉生産者と協力しながら、茶葉の管理も行っており次世代に東北のお茶文化を繋げる活動にも積極的に取り組んでいる。

【ブランド化部門】特別賞 宮城ほや協議会

美味しいホヤを広く普及させるため、生産から販売まで高度な鮮度管理を行うブランドである「ほやの極み」を令和4年5月31日に発表。23社の参画団体が共同して運営・管理を行っている。



宮城ほや協議会



4～6月のイベント情報

石巻圏域の観光・イベント情報を宮城県 HP に掲載中

<https://www.pref.miyagi.jp/site/kouiki-ishinomaki/tobuevent.html>



4月

4月上旬～中旬	石巻	日和山公園観桜
4/9(日)	東松島	滝山公園桜まつり
4/16(日)	石巻	河南鹿嶋ばやし山車祭り
4/22(土)	石巻	石ノ森萬画館第89回特別企画展中村佑介20周年展 —20th ANNIVERSARY YUSUKE NAKAMURA EXHIBITION—
4/23(日)	石巻	朝日山計仙麻神社神輿渡御
4/29(土)	東松島	縄文体験・体感 WEEK!イベント(～4/30)

5月

5/3(水)	石巻	潮騒まつり(～5/5)
5/3(水)	石巻	春のマンガタン祭り2023(～5/5)
5/3(水)	東松島	縄文体験・体感 WEEK(～5/7) ※(5/5のみ入館料&各種体験料無料DAY)
5/5(金)	女川	みんなのスポーツフェスティバル
5/11(木)	石巻	初巳大祭本祭
5/14(日)	石巻	初巳大祭神輿渡御
5/21(日)	石巻	第30回サン・ファン祭り

6月

6/10(土)	石巻	第7回いしのまき復興マラソン (ウォーキング・ノルディックウォーキングの部)
6/11(日)	石巻	第7回いしのまき復興マラソン (マラソンの部)
6/下旬	石巻	おがつ海鮮まつり 夏

SNS「いいねっいしのまき」で『活』な情報発信中

Facebook

Twitter

Instagram



問合せ先

宮城県東部地方振興事務所 地方振興部

TEL 0225-95-1767 FAX 0225-95-1471

E-mail et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/11.html>



東部地方振興事務所 HP